

— 市有地の利活用に向けて — サウンディング型市場調査を実施します

魚津市では、諏訪町地内にある市有地を効果的に活用することを目的とした事業者公募（入札による売却）を検討しています。これに先立ち、民間事業者との対話を通じて、当該市有地の利活用に関して自由かつ実現性が高いアイデアを調査する『サウンディング型市場調査』を実施し、今後、公募を実施する際の参考とさせていただきます。

1 サウンディング型市場調査について

市の保有する公共施設等の利活用の検討に際して、その早い段階で広く民間事業者からご意見・ご提案をいただく「対話」を通じて、市場を把握する調査のこと。行政側は事業の実現可能性や事業者の意向、活用に向けたアイデアなどを把握でき、民間事業者側は行政の考え方を事前に確認できるほか、事業者としての考え方を直接行政に伝えることができるなどの利点があります。

なお、魚津市におけるサウンディング型市場調査の実施は、本件が初めてとなります。

これまでの市有財産の活用方法



【進め方】 事業検討～公募実施までの全てを市役所内部で検討

【結果】 アイデア不足、市場と乖離した公募条件の設定

サウンディング型市場調査の流れ



【進め方】 ・市有財産活用に向けて、市場性の有無や活用のアイデアを把握
・事業者の参加意向を把握し、より参加しやすい公募条件を設定

2 市有地の基本情報

所在地 諏訪町 418-17 他 1 筆
地目 宅地
地積 2,830.93 m² (約 865 坪)
都市計画区域 区域内 (未線引き区域)
地域地区等 準防火地域内
用途地域 第一種住居地域
容積率 200% 建ぺい率 60%

3 対話のスケジュール

日程	内容	場所
7月1日(土)	サウンディング実施についての公表	市HP等
～7月24日(月)	対話への参加申込み受付 (事業者によるエントリーシートの提出)	Eメール 郵便等
7月28日(金)	対話の実施日時及び場所の連絡	Eメール等
8月21日(月)～8月31日(木)	対話の実施	市役所
9月上旬	対話の実施結果の公表	市HP等
9月中旬～	対話の実施結果を踏まえた利活用案の検討	市役所

4 その他

8月21日(月)から31日(木)の間に実施する「対話」は、非公開とさせていただきます。対話の実施結果は、その概要をホームページ上で公表します。(ただし、参加された事業者の名称は公表しません。)

担当部署：企画総務部財政課（管財・契約検査係）
（課長）池村 知明
（担当者）戸田 千春
電話 0765-23-1088
FAX 0765-23-1051
E-Mail zaisei@city.uozu.toyama.jp